

令和7年度修学旅行

12月2日(火)～5日(金)の4日間、本校2年生普通科・家政科において国内修学旅行を行いました。東京都内の名所や企業などを訪問するだけでなく、班別自主研修や、ディズニーランド研修も行いました。将来のことを考える良いきっかけになっただけでなく、ふるさとを離れることで地元長崎の良さも再認識できたようです。以下、感想文と写真を掲載します。

【生徒の感想文から】

- 自分の知らない職業のことを知ることができました。また、ふるさとを離れることで将来のことをより深く考えることができました。
- 通勤ラッシュ時の満員電車に乗りました。都会は便利だけど、落ち着いて生活できるのは長崎だと実感できました。いろいろな面でありがたみを感じることができました。
- クラスメイトと過ごして、仲を深められた良い機会になりました。
- 和菓子作り体験を通して、和菓子作りの難しさ、繊細さを実感しました。また、職人たちが丁寧に作っているからこそ、和菓子に魅了される人が多いと思いました。
- (家政科の生徒)もうすぐファッションショーのドレス制作に入るため、日暮里や文化服装学院を訪問して、参考になりました。
- (テンプル大学ジャパンキャンパスを訪問して)英語しか使えない環境で、クラスメイトと話し合いながら楽しく英語を話せて良かった。大学生はいろいろな体験をしている人が多く、積極的に体験したりすることが大事なことが分かった。

【生徒の様子】





